

# 韓国、乳用牛飼養農場で口蹄疫が発生！！ (2017年2月5日)

★韓国農林畜産食品部は、忠清北道報恩（ポウン）郡の牛飼育農場において、2016年3月以来約10ヶ月ぶりに口蹄疫の発生を確認したと発表しました。

## ★飼養衛生管理基準の再徹底をお願いします。

アジア諸国とは人の往来や物流も盛んとなり、口蹄疫ウイルスの国内侵入のリスクはよりいっそう高まっています。

## ★発生予防の徹底をお願いします！

- 看板を設置し関係者以外の立入制限してください
- 農場へ持ち込む物品、人、車の消毒を徹底してください
- 口蹄疫の発生している国への海外渡航の自粛および農業従業員を含め農場へ立入る者の渡航歴の確認をしてください

## ★疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は多くの場合、牛や豚などで発熱・食欲不振から始まります。後によだれを流したり、口、蹄、乳房に水ぶくれができるのが主な特徴です。

時間、曜日を問わず、異常を認めた場合にはすぐに家畜保健衛生所まで連絡を！

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話は、「電話交換業務が終了しています」の後、暫くして、「**お急ぎの場合は、そのまま「1番」**をダイヤル願います」の案内メッセージが流れますのでそれに従い、対応をお願いします。

**中央家畜保健衛生所**（西濃総合庁舎内）

〒503-0838 大垣市江崎町422-3

TEL: **0584-73-1111(内線314)** FAX:0584-73-4422

E-mail: c24502@pref.gifu.lg.jp

